

『教育』を読む会・読者会全国オープン交流企画第1回

神奈川『教育』を読み教育を語る会×『教育』を読む会・読者会全国オープン交流企画

9月9日(土)18:30～

佐貫浩さん(教科研元委員長・法政大学名誉教授)から、新著『危機の時代に立ち向かう「共同」の教育－「表現」と「方法としての政治」で生きる場を切り拓く－』(旬報社、2023年)、「人格の基盤から声をつむぎ出す」(『教育』2023年9月号)に関わって話題提供をしていただく予定です。

オンライン参加を希望する全国の『教育』を読む会・読者会参加者、教科研会員の方は、下記 QR コードで申し込みをお願いします。



参加費は無料です。

神奈川『教育』を読み教育を語る会とは？

神奈川教科研では報告者を立てずに参加者同士が特集の中で、気になった論考や部分について考えたことや学んだこと、深めたいことを「ゆるっと」話し、語りあうことが多いのですが今回は欲張ってゲストスピーカーを佐貫さんをお願いしました。神奈川だけでは「MOTTAINAI?」なんて思い、声をかけていくうちに、全国「教育」を読む会や、読者の会を広げる企画とコラボしこのような形になりました。会終了後に有志で英気を養うことも恒例です。「教育」で飲む会(笑)意外とこっちは深いお話が出来たいします。あっお酒じゃなくても OK ですし有志ってのがミソです。今回もできるかな？皆様のご参加をお待ちしております。ちなみに神奈川「教育」を読み教育を語る会は参加者の参加率の高い土日祝のどこかで、月1回行ってます。コロナ以後はオンラインなのですが、たまにはハイブリッド開催も考えたいと思っている今日この頃です。

(寺尾)